

じゃおクラブ経費項目一覧/検討すべき事項/地域じゃお等検討結果

No.	費用項目	2021年 予算額	検討すべき事項	担当	湘南	県央	ベイサイド	多摩・田園	担当
1	サロン講師料	120,000	継続・縮小・廃止？ 次のオプションも考えられます。①会員および会員紹介の無料講師のみとして運営。② YouTube等の無料媒体の講演を紹介する。	サロン担当/運営委員会	頻度は少なくして継続を。ただし、独立採算（自由参加・受益者負担）での開催が望ましい。講師選定は、会員からの推薦を求める	①ZOOMでの実施は止める。会員相互の親睦が目的の1つであるが、ZOOMでは満足できない（面白くない）。 ②じゃお会員が講師となっても謝礼は必要。	継続は困難 魅力的講師を探すのが難しくなっている→魅力が無ければ聴衆が集まらない→サロンの意味が薄らいだ。 (少数意見) じゃお発足時の精神に立ち返り継続して欲しい(地域会員の意見交換、交流の場、知的好奇心を満たす)	廃止。 (少数意見) ①1〜3回程度に減らして残したほうが良い ②現状のまま継続してほしい	
2	賃借料	117,000	オルタ館でのスペースは必要なのか？このスペースがなかった場合に困ることは何か？生活クラブ生協との関係性を維持する必要性は？	大澤	会費からするとかなり高額な費用なので、必要性を考慮してできる限り削減する方向で、運営委員会で検討願いたい。(オルタ館と生活クラブ生協との関係性は継続)	生活クラブとの関係を熟知している会員の判断を優先	何らかの形でじゃおクラブの拠点として残す方法を検討して欲しい(今より安い貸料で)。組織としてホームレス状態は避けたい	優先順位が低いので当面は手付けない	
3	広報費 (非E会員)	53,100	ニュース・予定表を郵送する必要があるのか？地域じゃおに非E会員のケアを委ねられないか？	地域じゃお	限られた会費の中から、これだけの費用をかけるのは有効ではないと思う。地域じゃおで対応しても良いのではないか。湘南としては対応可能です。	非E会員には従来通り県央の担当者が郵送する。	非E会員への郵送は必要作業は地域じゃお、費用は本部負担(会員への共通サービス)	じゃおニュースと予定表の郵送費用は地域じゃお負担で良い	
4-1	通信費 (Wi-Fi)	58,000	2022年3月まで、HP運用の勉強会に使用する目的で契約しているが、コロナ禍もあり活用されていない。今後は？	竹内	現状を考えると、来年以降は現状のWi-Fi契約は必要ないと思われる。		契約解除 必要性を感じない		2022年4月以降については、その時点での通信技術に応じて最適なものの導入を検討する。(竹内)
4-2	通信費 (Zoom)	22,110	オンライン会議には不可欠。継続で良いか？	竹内	必要		必要		
4-3	通信費 (サーバー)	7,200	HPには不可欠。継続で良いか？	竹内	必要		必要		
5-1	総会 (開催方法)		どのような形式で開催すべきか？オンライン開催であれば大きな経費削減が可能。	運営委員会	地域じゃお横断的な会合としてオルタ館での開催。		オルタ館で開催	総会はオルタ館で実施。終了後に懇親会を行う。	
5-2	総会費 (議案書)	37,000	議案書・住所録の印刷製本は必要か？PDFで対応可能では？	運営委員会	E会員にはPDFの送付。非E会員にはコピー配布(地域じゃお対応)。郵送はしない	①議案書は非E会員にのみ印刷し、E会員はPDF版を送信する。 ②名簿は守秘の観点から会員にも配布しない。 閲覧を要求した会員にのみ許可する。	PDF化で良い 議案書の簡素化を望む(実績報告、次年度予定など必要最低限の項目を簡潔に記述)	総会の議案書は電子媒体で送付することを原則とする。ただし電子媒体で受け取れない会員へは紙媒体で届ける。送付方法は別途検討。(少数意見)電子媒体で受け取れない場合、別途費用を頂く案もある。	
5-3	総会費 (郵送料)	26,000	議案書・住所録は印刷製本しなれば郵送も不要。	運営委員会	郵送はしない。	非E会員にのみ郵送する。	E会員にはPDF添付のメール送付 非E会員にはコピー送付(作業は地域、郵送費用は本部負担・会員への最低限のサービス)		
5-4	総会費 (特別講演)	(50,000)	開催する必要があるのか？(例年の経費)	運営委員会	開催する。		廃止 (少数意見) 総会出席者を増やす目的で必要	総会時の特別公演は廃止。	
5-5	総会費 (懇親会費)	(11,600)	開催する必要があるのか？(例年の経費)	運営委員会	開催する。		開催。会費制とする 会員同士の懇親の場とする	開催する。懇親会では地域同士の交流促進を図る	
6	運営委員会 参加交通費	0	オンライン会議となれば不要	運営委員会			リアルで行う場合は必要		運営委員の役割としての活動に対する必要な交通費は現行の基準で支給する。
7	地域活動費	388,500	地域での実際の活動は全額受益者(参加者)負担とすれば、年会費に地域活動費を含める必要があるのか？この場合でも地域での管理コストは少しは必要(どれぐらい？)	地域じゃお	意見が以下の2つに分かれたので、湘南としての意見は9月まで先送り①活動については受益者負担で構わないが、地域じゃおの運営維持費(事務費・広報費(会員勧誘活動含む)・ボランティア活動等)は、会費として徴収が必要。②一定の活動強化・支援費の意味合いで行っているものだと理解しているので、活動費に手をつけるべきではない。	①県央の運営維持費(事務費・広報費・ボランティア活動、会員勧誘など)は必須。活動の活性化に有効とおもわれる支出は、県央で判断して支出する。 ②地域を超えた大きな行事(離島トレッキング、飯島町七久保青壮年部との交流など)が無くなったのでじゃおクラブ全体としての行事があってもよいのではないか。	各地域じゃおのそれぞれの特徴、考え方があり、現状の3000円/人で運用する。 (少数意見) 全体の会費削減に伴い、新会費の半額も止む無し	削減の優先順位が低いので減額しない	